

## 平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
法律顧問契約	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年4月1日	弁護士法人畑中鐵丸法律事務所 (東京都千代田区丸の内1-8-1)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,296,000	-	0人	国内外における多様な問題を専門的に解決するためのものであり、過年度からの継続法律相談があり、他の業者には任せられないため選定した。	19	
情報セキュリティ管理業務	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年4月22日	カスタマシステム(株)プラットフォームソリューション事業部 (茨城県つくば市東新井8-1)	会計規程第38条第2項別に定める場合においては、随意契約によることのできる 契約事務取扱規程第27条第2項 再度の入札をしても落札者がいないとき	-	8,648,640	-	0人	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がいなかったため。	16	
試薬(1)(単価契約)	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年4月28日	茨城半井化学(株) (茨城県つくば市高野台3-15-14)	会計規程第38条第2項別に定める場合においては、随意契約によることのできる 契約事務取扱規程第27条第2項 再度の入札をしても落札者がいないとき	-	1,710,201 (予定総額)	-	0人	競争入札に付したが落札せず、再度の入札を行っても落札者がいなかったため。	16	単価契約
イネいもち病抵抗性に関する国際標準判別いもち病菌菌系の選定とコアコレクションの開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月7日	独立行政法人農業生物資源研究所 (茨城県つくば市観音台2-1-2)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	5,000,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を選定した。	19	
同時酵素生産糖化(BSES)法に適した好熱嫌気性細菌及び補助酵素の探索	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月7日	キングモンクトウ工科大学トンプリ校 (タイ国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	当該機関は、セルロース分解菌の研究で多くの実績を有し、第二期中期計画において共同研究を行っていたこれまでの実績から当該機関に委託することがプロジェクト推進に効率的である。また、本委託研究で用いる微生物は、当該機関とJIRCASで特許の共同出願をしているため、他機関へ委託することは双方にとって不利益に繋がりがかねない。以上の理由から、当該機関を委託先として選定した。	19	
フィリピンにおける環境保全型農業生産技術の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月7日	フィリピン土壌・水管理局 (BSWM) (フィリピン国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,500,000	-	0人	当該機関は、フィリピン国内における土壌・水に関する情報を管理・集約している行政部局の研究機関であり、地方行政組織や農家組織との連携が密である。本委託研究は、施肥、人・家畜排泄物等での地表面に負荷される窒素量を試算するため、基礎資料の収集や浅層地下水の水質を調査する必要があり、フィリピン国内のあらゆる場所でのサンプリング調査が必要不可欠となる。フィリピン国内の一部地域のみ情報を把握している大学は存在するが、フィリピン国内の情報を網羅的に把握している機関は当該機関が唯一である。以上の理由から、当該機関と委託先として選定した。	19	
サトウキビ白葉病の拡散要因推定と拡散リスク評価モデルのパラメータ推定	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月7日	コンケン大学(KKU) (タイ国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,965,000	-	0人	当該機関は、サトウキビ白葉病の媒介虫に関する研究蓄積を持ち、飼育実験に必要な技術を有する世界唯一の研究機関である。また、本病が蔓延している地域に位置していることから、調査・実験の遂行が容易である。以上の理由から、当該機関を委託先として選定した。	19	
半乾燥畜産振興地帯における有機質資材循環型栽培システムの開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月7日	中国農業科学院草原研究所(GRI) (中華人民共和国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,200,000	-	0人	当該機関は、生態研究に精通した100人以上のスタッフを有し、当該機関から30km南の示范に実験圃場と畜舎施設を完備した示范基地があり、ここには業務職員が住み込んでいるため、1日を通じた作物管理体制が整っていることから、本委託研究の実験に極めて適している。本委託研究の委託先として、十分な能力を有すると認められる同等の機関は他にない。以上の理由から、当該機関を委託先として選定した。	19	

## 平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名:国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
遺伝情報を利用したSSRマーカーによるエリアンサスの遺伝的多様性解析と属間雑種の評価	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月9日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所 (茨城県つくば市池の台2)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,367,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
ササゲの付加価値化関連特性の分析と評価手法の検討	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月12日	学校法人東京農業大学 (東京都世田谷区桜丘1-1-1)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,280,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
ゲノム解析によるギニアム育種基盤の確立	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月12日	公益財団法人岩手生物工学研究センター (岩手県北上市成田22地割174番地4)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	6,349,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
水田からの温室効果ガススペースラインモニタリングと節水灌漑技術の効果の検証	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月12日	国立大学法人千葉大学 (千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
氾濫低湿地適正品種の選定とその収量安定技術の解明	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月12日	国立大学法人京都大学 (京都府京都市左京区吉田本町36-1)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	5,920,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。 会計規程第38条第1項第1号	19	
熱帯化特性を指標としたヤム澱粉特性簡易評価法の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月19日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所 (茨城県つくば市観音台2-1-12)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,000,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
フタバガキ植栽樹木のDNA多型の大量収集と解析	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月19日	国立大学法人京都大学 (京都府京都市左京区吉田本町36-1)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,600,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
殺ダニ剤アミトラズ耐性マダニの迅速診断法の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月23日	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所 (茨城県つくば市観音台3-1-5)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,600,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
形質転換による耐塩性遺伝子及び病害抵抗性遺伝子のダイズへの導入	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年5月27日	国立大学法人北海道大学 (北海道札幌市北区北9条西9丁目)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,400,000	-	0人	広く公募を行い、企画提案のあった機関について、委託研究審査委員会により審査を行い、左機関を決定した。	19	
オイルパーム幹中のデンブンの蓄積機構の解明	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年6月2日	マレーシア理科大学産業技術学部 (USM-SIT) (マレーシア国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	当該機関は、オイルパーム幹樹液からのエタノール生産プロジェクトに深く関わっており、オイルパーム幹の取り扱いにも深い知識と経験を有している。また、本委託研究を実施するためには、オイルパーム幹内部のサンプルを経時的に採取できる場所に立地し、且つ、機械・什器を保有している必要があり、当該機関はこの条件を満たしている。以上の理由から、当該機関を委託先として選定した。	19	

平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名：国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
Brachiaria humidicola牧草地転換畑における生物的硝化抑制能の評価	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年6月2日	国際熱帯農業センター (CIAT) (コロンビア国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,400,000	-	0人	当該機関の近郊には10年以上の長期間に渡って栽培が続けられ、硝化抑制物質が蓄積していると考えられるブラキアリア牧草地があることや、当該機関はブラキアリア類の中心的研究機関であり、また、生物的硝化抑制研究に関してJIRCASと長期に渡り協力してきた実績があることから、委託研究の実施及び管理に十分な能力を有している。以上の理由から、当該機関を委託先として選定した。	19	
トウモロコシ-小麦作付け体系における循環型有機資材投入技術の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年6月5日	中国農業科学院農業資源 与区画研究所 (中華人民共和国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,500,000	-	0人	本業務の実施にあたっては、土壌栽培に関する専門知識を有する研究員の配置に加えて、現地の状況を熟知し、現地政府関係機関等との調整能力が不可欠である。当該機関は、前述の条件を全て満たすことから選定した。	19	
ガーナにおける持続的土壌管理のための保全農業作付け体系の開発に関する調査・データ収集・研究支援業務	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年6月20日	ガーナ土壌研究所 (ガーナ国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,518,500	-	0人	本業務の実施にあたっては、土壌・農業活動を含めた現地の様々な情報に習熟した研究者が必須であり、当該機関は土壌・肥料学の専門家を有し、各地の実験圃場で様々な連絡試験を実施してきた実績を有している。また、モニタリングのための試験圃場や実験施設も保有しており、ガーナ国内において同等の規模と体制を持つ土壌の研究機関は他に見当たらない。さらには、本年度より共同研究契約を締結しており、土壌肥料・作物試料の持ち出しや関連する情報の漏洩の問題も回避出来ることから請負先として選定した。	19	
ブルキナファソにおける持続的土壌管理のための保全型農業作付け体系の開発に関する調査・データ収集・研究支援業務	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年6月20日	ブルキナファソ国立環境農 業研究所(INERA) (ブルキナファソ国)	会計規程第38条第1項 第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	2,475,000	-	0人	本業務の実施にあたっては、土壌・農業活動を含めた現地の様々な情報に習熟した研究者が必須であり、当該機関は土壌肥料の専門家を有し、さらには、各地に支所と実験圃場を有しており、様々な連絡試験を行うことが可能である。また国連食糧農業機関(FAO)と保全農業に関する実証試験を実施してきた実績を有しており、ブルキナファソ国内において同等の規模と体制を持つ土壌の研究機関は他に見当たらない。さらには、本年度より共同研究契約を締結しており、農業試料・土壌試料の持ち出しや関連する情報の漏洩等の問題も回避出来ることから請負先として選定した。	19	

【記載要領】

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成26年度に締結した契約のうち、平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3.の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1~12)の番号を記載する。その他に該当する番号を記載する。
  - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
  - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
  - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
  - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
  - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
  - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
  - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」